

平成30年度市政懇談会の主な質疑内容（鹿折地区）

<p>鹿折小付近に市で積み上げた土のうによって、大雨時、排水が悪くなり線路の西側に浸水被害が発生した。対策を考えてほしい。</p>	<p>市長： 現地立会いを行い、調査し対応していきます。</p>
<p>大島大橋開通に伴う渋滞が心配。今は魚町海岸線が通れないため渋滞しているの、鹿折内の道路を改善しても変わらないと思う。</p>	<p>土木課長： 魚町海岸線は今年度末に工事を完成し開放予定です。それに加え、警察と信号調整など対策をしていきます。</p>
<p>まっすぐな道路で信号機が無いので、車がスピードを出して危険。わき道からの合流もできない。信号を増やせないのか。</p>	<p>土地区画整理室長： 現在、警察と協議した結果で、信号機や交通標識を設置しています。しかし交通量が多い道は危険なので、さらに警察へ検討してもらうよう伝えます。 市長： 警察の設置ルールもあると思うが、高齢者が多いことなどを踏まえて検討していきます。</p>
<p>安波山に続く三坂を飛ばす車が多い。三坂は通学路であり、玄関が道路に面している家もあるので怖い思いをしている。復興記念公園の工事も始まると工事車両や観光バスの往来が始まる、ぜひ安全対策を。</p>	<p>土木課長： 三坂は現在、待避所の整備や電柱移設など調査しています。工事車両の通行は通学時間などを避けるよう配慮します。</p>
<p>大島大橋開通する際、周辺道路の危険な箇所を見て回り、対処しているかチェックしようと考えている。その前に市の方でもチェックし、県に安全確保についてお願いしてほしい。</p>	<p>三陸道・大島架橋・唐桑最短道整備促進課長： 調査をしながら県に伝えていきます。</p>
<p>宮城大学の水産学部を誘致できないか。水産や加工を学ぶ最適な場所と考える。学生が増えると活気づくと思う。</p>	<p>市長： 水産学部の誘致は反対です。理由は市内の高校生に聞いても水産が最も人気が無いからです。全国の水産系の学部も学生が集まらず、名称を変えている現状があります。市では、水産に注力しても結果が得られないと考えたため、市内に東京海洋大学のサテライトキャンパスがあります。一方でより手近で良い結果が得られる調理師学校を平成 32 年に開校する準備をしています。</p>

<p>東海岸振興計画の策定には「市として協力する。」とあるが、何か策はあるのか。</p>	<p>震災復興・企画課長： 現在、東海岸振興計画に代わるものはありません。地域の方から自分の地域をこうしたい、という考えが出てきているので、そこに市も加わり一緒に考えていきたい。</p> <p>市長： 浪板造船所跡地は対応中です。加工に必要な水があるので、鹿折に水産加工場が戻ってきています。旧浦島小学校はその活用策を公募したところ、サイクルツーリズムの拠点にしたいと案が上がっています。その熱意を応援していきます。</p>
<p>大島振興推進会議は立ち上がっているのに、東海岸振興計画がなかなか立ち上がらない。地域住民主体というが、私たちは日本ボランティアセンターの協力のもと、全国から来た方々にわかめ刈り体験など、すでにいろいろ活動しているが、今はセンターの協力が無くなった。計画の力になってほしい。</p>	<p>市長： 事務局的な役割を果たせる団体を紹介するとか、また、鹿折地区には地域支援員がおり、事務局をつけている形である。それから、地域おこし協力隊という制度もあり、国でも地方を何とかしようということで制度もできてきているので相談してほしい。</p>
<p>半世紀前、鹿折の中心地を田んぼから街並みに仕上げた時の記念碑が被災し、現在、地域で設置場所を話し合っていますが、ぜひ鹿折公民館など、みなさんの目が触れるところに設置してほしい。</p>	<p>土地区画整理室長： 鹿折公民館敷地内との案を地元の皆さんに検討いただきましたが、折り合いがつかせませんでした。そこで、鹿折唐桑駅の転回ロータリー付近の緑地ではいかがかと考えています。</p>
<p>鹿折川上流の砂防ダムが埋まり、土砂が流れて被害が出ています。点検や対応をお願いします。</p>	<p>土木課長： 担当は県になりますが、定期的にパトロールしていると聞いています。雨などで堆積した場合は、連絡いただければ現地対応します。</p>